

## 免許状更新講習の修了確認状況等調査

### 記入要領

#### 1. 免許状更新講習の修了確認状況等調査 調査票について (別添 2, 別添 3 関係)

##### (1) 調査対象について

各都道府県内に所在する国立・公立・私立(構造改革特別区域法第12条第1項に規定する学校設置会社の設置する学校を含む)の各学校(幼稚園(認定こども園である幼稚園を含む)、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、幼保連携型認定こども園)及び教育委員会等に勤務する者のうち、次の要件を満たす者を対象とします。

##### 【別添 2 調査票 (旧免許状所持者用)】

- ①・ 旧免許状を所持し、平成 31 年 3 月 31 日に最初の修了確認期限を迎えた者(第 9 グループ)のうち、当該者の修了確認申請期限(1 月 31 日)時点で現職の教育職員(正規職員及び臨時職員)であった者
- ・ 旧免許状を所持し、平成 31 年 3 月 31 日に最初の修了確認期限を迎えた者(平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日までに栄養教諭の普通免許状を授与された者)のうち、当該者の修了確認申請期限(1 月 31 日)時点で現職の栄養教諭(正規職員及び臨時職員)であった者
- ②・ 旧免許状を所持し、平成 31 年 3 月 31 日より前に最初の修了確認期限であった者(第 1～8 グループ)のうち、修了確認期限を延期した結果、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの間に修了確認期限を迎えた者で、当該者の修了確認申請期限(延期後の修了確認期限の 2 か月前)時点で現職の教育職員(正規職員及び臨時職員)であった者(修了確認期限の延期期間を変更した者も含む。)

##### 【別添 3 調査票 (新免許状所持者用)】

- ① 新免許状を所持し、平成 31 年 3 月 31 日に有効期間の満了の日を迎えた者のうち、当該者の有効期間更新期限(1 月 31 日)時点で現職の教育職員(正規職員及び臨時職員)であった者
- ② 新免許状を所持し、有効期間の満了の日が平成 31 年 3 月 31 日より前であった者のうち、有効期間を延長した結果、平成 31 年 3 月 31 日までの間に有効期間の満了の日を迎えた者で、当該者の有効期間更新申請期限(延長後の有効期間の満了の日の 2 か月前)時点で現職の教育職員(正規職員及び臨時職員)であった者(有効期間の延長期間を変更した者を含む)

※ 校長(園長)、副校長(副園長)、教頭、教育委員会事務局職員等、免許状更新講習受講免除対象の職にある者の人数も含めてください。

※ 受講義務がない者を区分せずに集計している場合は、推計するなどにより当該者の人数を除外してください。

※ 旧免許状を所持する第 9 グループの現職の教育職員(栄養教諭を含む)及び新免許状を所持する有効期間の満了の日が平成 31 年 3 月 31 日の現職の教育職員(栄養教諭を含む)のうち、平成 31 年 2 月 1 日以降に新たに採用された者については、調査対象とする必要はありません。

##### (2) 調査時点

上記(1)の調査対象①、②について、それぞれ次のとおりです。

- ① 平成 31 年 4 月 1 日(現職か否かは、修了確認申請期限又は有効期間更新申請期限(1 月 31 日)時点で判断願います。)

- ② 各該当者の修了確認期限（有効期間の満了の日）経過時点（現職か否かは、各該当者の期限（延期（延長）後の期限の2か月前）時点で判断願います。）

(3) 調査票の各項目について

各項目に該当する対象者は以下のとおり、それぞれに記入願います。

- ・上記(1)①に該当

旧免許状所持者（栄養教諭を含む）

→ (別添2) [表1] 「第9グループの現職教育職員」

新免許状所持者

→ (別添3) [表1] 「有効期間の満了の日が平成31年3月31日の現職教育職員」

- ・上記(1)②に該当

旧免許状所持者

→ (別添2) [表2] 「第1～8グループの現職教育職員（修了確認期限延期者）」

新免許状所持者

→ (別添3) [表2] 「有効期間の満了の日が平成31年3月31日以前の者（有効期間延長者）」

各項目の記入にあたっては、設置者（国立、公立、私立）別に、以下のとおり記入願います。

教育委員会等に勤務する者については、「公立」に含めて記入願います。

構造改革特別区域法第12条第1項に規定する学校設置会社の設置する学校に勤務する者については、「私立」に含めるとともに、A～E欄各々の（ ）内に内訳を記入してください。

○「A 現職教育職員数」

上記調査対象者数の合計であるとともに、下記B（B-1、B-2）、C（C-1、C-2）、D（D-1、D-2）、E（E-1、E-2、E-3、E-4、E-5）の各欄の人数の合計となります。

○「B-1 修了確認（有効期間更新）済」

修了確認（有効期間更新）申請者のうち、免許管理者が修了確認（有効期間更新）を行った者の人数を記入願います。

○「B-2 免許管理者が修了確認（有効期間更新）を行わなかった」

修了確認（有効期間更新）申請者のうち、免許管理者が修了確認（有効期間更新）を行わなかった者の人数を記入願います。

○「C-1 免除の認定済」

受講免除申請者のうち、免許管理者が免許状更新講習を受ける必要がないものと認め、修了確認（有効期間更新）を受けたものとみなした者の人数を記入願います。

○「C-2 免許管理者が免除を認定しなかった」

受講免除申請者のうち、免許管理者が免許状更新講習を受ける必要がないものと認めなかった者の人数を記入願います。

○「D-1 延期（延長）認定済」

修了確認期限（有効期間の満了の日）を平成31年4月1日以降に延期するための申請を行った者のうち、免許管理者が修了確認期限延期（有効期間延長）を認定した者の人数を記入願います。

※ 上記1(1)②に該当し、修了確認期限を平成31年3月31日までの範囲で再延期するための申請を行った第1～第8グループの者及び有効期間を平成31年3月31日ま

での範囲で再延長するための申請を行った者については、[表2] B (B-1、B-2)、C (C-1、C-2)、E (E-1、E-2、E-3、E-4、E-5) のいずれかの欄に計上してください。

○「D-2 免許管理者が延期(延長)を認定しなかった」

修了確認期限(有効期間)を平成31年4月1日以降に延期(延長)するための申請を行った者のうち、免許管理者が修了確認期限延期(有効期間延長)を認定しなかった者の人数を記入願います。

○「E-1 普通免許状を必要としない職として勤務」

修了確認(有効期間更新)、更新講習受講免除及び修了確認期限延期(有効期間延長)のいずれの申請も行わなかった者のうち、免許状が失効したが、普通免許状もしくは特別免許状を必要としない職として、勤務を継続した者の人数を記入願います。

※(参考)当該欄に計上される者の例

- ・幼稚園教諭から保育士に職を変わり勤務
- ・教育職員から事務職員に職を変わり勤務
- ・臨時免許状により助教諭として勤務
- ・特別非常勤講師として勤務

また、E-1右欄(グレー着色セル)に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-1に該当する者の人数」を内数で記入願います。自動で<>表記されます。

B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。

○「E-2 普通免許状の授与を受けて勤務」

修了確認(有効期間更新)、更新講習受講免除及び修了確認期限延期(有効期間延長)のいずれの申請も行わなかった者のうち、免許状が失効したが、普通免許状もしくは特別免許状の授与を受けて、勤務を継続した者の人数を記入願います。

また、E-2右欄(グレー着色セル)に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-2に該当する者の人数」を内数で記入願います。自動で<>表記されます。

B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。

○「E-3 任期満了し退職(修了確認期限(有効期間の満了の日)経過時点で現職教員)」

修了確認(有効期間更新)、更新講習受講免除及び修了確認期限延期(有効期間延長)のいずれの申請も行わなかった者のうち、任用期間が満了し退職した者(修了確認期限(有効期間の満了の日)経過時点で現職教員の身分を有していたために免許状が失効した者)で、勤務を継続していない者の人数を記入願います。

また、E-3右欄(グレー着色セル)に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-3に該当する者の人数」を内数で記入願います。自動で<>表記されます。

B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。

○「E-4 失効後の任用状況が未定・不明(修了確認期限(有効期間の満了の日)経過時点で現職教員)」

修了確認(有効期間更新)、更新講習受講免除及び修了確認期限延期(有効期間延長)のいずれの申請も行わなかった者のうち、免許状が失効したが、その後の任用状況が未定のため、E-1~E-3のいずれにも該当しない者の人数を記入願います。

また、E-4右欄(グレー着色セル)に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-4に該当する者の人数」を内数で記入願います。自動で<>表記されます。

B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。

※ 調査票の提出時点ではE-4に計上していたが、その後E-1~E-3に該当することとなった場合は、その旨ご連絡ください。

○「E-5 失効しなかった(修了確認期限(有効期間の満了の日)経過以前に辞職)」

修了確認(有効期間更新)、更新講習受講免除及び修了確認期限延期(有効期間延長)

のいずれの申請も行わなかった者のうち、修了確認期限（有効期間の満了の日）経過以前に教育職員を辞職し、免許状が失効しなかった者の人数を記入願います。

また、E-5右欄（グレー着色セル）に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-5に該当する者の人数」を内数で記入願います。自動で< >表記されます。

B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。  
※ 修了確認期限（有効期間の満了の日）経過後に普通免許状もしくは特別免許状を必要としない職として勤務した場合や更新講習を修了した後2年2月の期間内にあることについての確認を受けた後勤務した場合も、当該欄に計上してください。

#### （4）その他

○「備考」欄

A欄～E欄の回答内容に関する補足説明などがある場合に、必要に応じて記入願います。

## 2. 免許状更新講習の修了確認状況等調査 補足票について（別添4、5関係）

免許状更新講習の修了確認状況等調査 調査票（別添2）における【表1】E欄「修了確認・免除・延期末申請者」及び調査票（別添3）における【表1】E欄「有効期間更新・免許・延長未申請者」等に該当する者について、平成31年6月1日現在の状況等を記入してください。

### <失効した者>

#### (1) E-1 平成31年4月1日時点で普通免許状を必要としない職として勤務している者の平成31年6月1日時点の状況

※合計人数は、旧免許状所持者の場合は調査票（別添2）における【表1】E-1左欄と、新免許状所持者の場合は調査票（別添3）における【表1】E-1左欄と一致すること。

- ・失効前（修了確認申請（有効期間更新申請）期限（平成31年1月31日）時点）
  - ① 設置形態：国立、公立（県立・市立）、私立、学校設置会社立の別をプルダウンリストから選択して記入してください。
  - ② 校種：学校種をプルダウンリストから選択して記入してください。
  - ③ 職名：校長、教諭、非常勤講師、事務職員など、該当者の職を記入してください。
  - ④ 雇用形態：正規・非正規（臨時・非常勤等）の別をプルダウンリストから選択して記入してください。
- ・失効後（修了確認期限経過（平成31年4月1日）時点）
  - ⑤～⑧ 上記①～④を参照してください。
  - ⑨ 学校関係以外の職で勤務している場合、具体的に記入してください。
- ・失効後（平成31年6月1日時点）
  - ⑩～⑬ 上記①～④を参照してください。
  - ⑭ 学校関係以外の職で勤務している場合、具体的に記入してください。
  - ⑮ 修了確認期限時点における満年齢（35歳、45歳、55歳等）を記入してください。
  - ⑯～⑰ 失効後新しい免許状の授与状況について、該当欄に○を記入してください。
  - ⑱ 修了確認等の申請を行わなかった理由を下記a～jより選択してください。

#### 1. 自らの意思により失効した

- a. 更新する意思がなく（今後教員として勤務する意思がない）、更新講習を受講しなかった。
- b. 更新する意思がなく（家庭の事情その他）、更新講習を受講しなかった。

#### 2. 自らの意思によらず失効した

- c. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- d. 修了確認期限（有効期間）や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- e. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限（有効期間の満了の日）の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- f. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- g. 免除申請を忘れていた。
- h. 延長申請を忘れていた。

#### 3. その他

- i. 理由が確認できない。
- j. その他（自由記述）

(2) E-2 平成 31 年 4 月 1 日付で普通免許状の授与を受けて、引き続き教育職員として勤務している者の状況

※合計人数は、旧免許状所持者の場合は調査票（別添 2）における【表 1】E-2 左欄と、新免許状所持者の場合は調査票（別添 3）における【表 1】E-2 左欄と一致すること。

※平成 31 年 4 月 2 日以降付で普通免許状の授与を受けて教育職員として勤務している者は、E-1 に計上すること。

- ①～④ 失効前の属性を E-1 ①～④の記入要領を参考に記入してください。
- ⑤ 新免許状の授与状況について、該当があれば、プルダウンリストから選択して○を記入してください。
- ⑥ 修了確認期限（有効期間の満了の日）時点における満年齢（35 歳、45 歳、55 歳等）を記入してください。
- ⑦ 修了確認等の申請を行わなかった理由を下記 a～j より選択してください。

1. 自らの意思により失効した

- a. 更新する意思がなく（今後教員として勤務する意思がない）、更新講習を受講しなかった。
- b. 更新する意思がなく（家庭の事情その他）、更新講習を受講しなかった。

2. 自らの意思によらず失効した

- c. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- d. 修了確認期限（有効期間）や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- e. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限（有効期間の満了の日）の 2 か月前までに 30 時間分を修了できなかった。
- f. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- g. 免除申請を忘れていた。
- h. 延長申請を忘れていた。

3. その他

- i. 理由が確認できない。
- j. その他（自由記述）

(3) E-3 任期満了し退職した者の状況（修了確認期限（有効期間の満了の日）経過時点で現職教員）

※合計人数は、旧免許状所持者の場合は調査票（別添2）における【表1】E-3左欄と、新免許状所持者の場合は調査票（別添3）における【表1】E-3左欄と一致すること。

- ①～④ 任期満了し、退職する前の属性について、E-1 ①～④の記入要領を参考に記入してください。
- ⑤ 修了確認期限（有効期間の満了の日）時点における満年齢（35歳、45歳、55歳等）を記入してください。
- ⑥ 修了確認等の申請を行わなかった理由を下記a～lより選択してください。

1. 自らの意思により失効した

- a. 辞職（自己都合退職）のため、更新講習を受講していなかった（今後教員として勤務する意思がない）。
- b. 任期満了による退職のため、更新講習を受講していなかった（今後教員として勤務する意思がない）。
- c. 辞職（自己都合退職）のため、更新講習を受講していなかった（家庭の事情その他）。
- d. 任期満了による退職のため、更新講習を受講していなかった（家庭の事情その他）。

2. 自らの意思によらず失効した

- e. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- f. 修了確認期限（有効期間）や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- g. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限（有効期間の満了の日）の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- h. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- i. 免除申請を忘れていた。
- j. 延長申請を忘れていた。

3. その他

- k. 理由が確認できない。
- l. その他（自由記述）

(4) E-4 失効後の任用状況が未定・不明の者の平成31年6月1日時点の状況（修了確認期限（有効期間の満了の日）経過時点で現職教員）

修了確認、更新講習受講免除及び修了確認期限延期のいずれの申請も行わなかった者のうち、平成31年4月1日時点で失効後の任用状況が未定であり、E-1～E-3のいずれにも該当しなかった者の平成31年6月1日時点の状況を記入してください。

※合計人数は、旧免許状所持者の場合は調査票（別添2）における【表1】E-4左欄と、新免許状所持者の場合は調査票（別添3）における【表1】E-4左欄と一致すること。

- ①～④ 失効前の属性をE-1①～④の記入要領を参考に記入してください。
- ⑤ 修了確認期限（有効期間の満了の日）時点における満年齢（35歳、45歳、55歳等）を記入してください。
- ⑥ 失効後、新しい免許状の授与状況について、該当があれば、プルダウンリストから選択して○を記入してください。
- ⑦ 平成31年6月1日時点での任用状況について分かる範囲で記入してください。
- ⑧ 修了確認等の申請を行わなかった理由を下記a～jより選択してください。

1. 自らの意思により失効した

- a. 更新する意思がなく（今後教員として勤務する意思がない）、更新講習を受講しなかった。
- b. 更新する意思がなく（家庭の事情その他）、更新講習を受講しなかった。

2. 自らの意思によらず失効した

- c. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- d. 修了確認期限（有効期間）や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- e. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限（有効期間の満了の日）の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- f. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- g. 免除申請を忘れていた。
- h. 延長申請を忘れていた。

3. その他

- i. 理由が確認できない。
- j. その他（自由記述）



## <失効しなかった者>

### (5) E-5 失効しなかった者の平成31年6月1日の状況（修了確認期限（有効期間の満了の日）経過以前に辞職）

※合計人数は、旧免許状所持者の場合は調査票（別添2）における【表1】E-5左欄と、新免許状所持者の場合は調査票（別添3）一致すること。

- ①～④ 辞職する前の属性について、E-1 ①～④の記入要領を参考に記入してください。
- ⑤ 辞職した日をわかる範囲で記入してください。
- ⑥ 修了確認期限（有効期間の満了の日）時点における満年齢（35歳、45歳、55歳等）を記入してください。
- ⑦ 回復確認の状況について、該当欄に○を記入してください。
- ⑧ 令和元平成31年6月1日時点での任用状況について分かる範囲で記入してください。（例：回復確認後非常勤講師として勤務中、塾講師として勤務等）
- ⑨ 修了確認等の申請を行わなかった理由を下記a～1より選択してください。

#### 1. 自らの意思によるもの

- a. 辞職（自己都合退職）のため、更新講習を受講していなかった（今後教員として勤務する意思がない）。
- b. 任期満了による退職のため、更新講習を受講していなかった（今後教員として勤務する意思がない）。
- c. 辞職（自己都合退職）のため、更新講習を受講していなかった（家庭の事情その他）。
- d. 任期満了による退職のため、更新講習を受講していなかった（家庭の事情その他）。

#### 2. 自らの意思によらないもの

- e. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- f. 修了確認期限（有効期間）や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- g. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限（有効期間の満了の日）の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- h. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- i. 免除申請を忘れていた。
- j. 延長申請を忘れていた。

#### 3. その他

- k. 理由が確認できない。
- l. その他（自由記述）

## <都道府県教育委員会に対するアンケートについて>（別添6）

本アンケートは、修了確認等の状況把握や保有者情報の整備等に関して都道府県教育委員会における現在の対応等をお答えいただくものです。記述欄については、簡潔に記載願います。なお、本アンケートの公表は予定していません。